

令和5年第7回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和5年6月21日（水） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 田島 雅子 三尾 和樹 橋本 あみる 山本 亮

事務職員 三宅事務局長・氷室教育次長（兼）学校教育課長・松井文化スポーツ部長・吉村文化スポーツ部次長（兼）文化振興課長（兼）市史編さん室長・松原教育研修所長・伊藤施設計画推進室長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・渡邊文化スポーツ部対策官・早川生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・青木図書館長（兼）蛭川済美図書館長・小池中央公民館長・宮嶋鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長・佐々木阿木高等学校教務主任・滝澤教育企画課課長補佐

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第2号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第2	議第30号	令和6年度使用中津川市立阿木高等学校用教科用 図書の採択について	承認
第3	議第31号	令和6年度中津川市立阿木高等学校の入学定員に ついて	承認

■教育長 本日は、4名の委員の出席を得ましたので、委員会は成立いたしました。ただいまから令和5年第7回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

続きまして、日程第3、教育長報告を行います。お手元に報告概要を配付させていただきましたので、ご参照ください。

5月25日は東濃地区教育推進協議会総会がありました。例年、功績のあった方に対して表彰を行っていますが、今回はお二人の教育委員さんが受賞されました。お一人は多治見市の教育委員さん、もう一人は小栗前教育委員でした。今年、この会の会長を仰せつかっておりますので、私が改めて感謝の気持ちを込めながら賞状とお礼の品をお渡ししました。

28日は第6回中津川リレーマラソン大会に出席しました。大会の運営に当たっていただいた文化スポーツ部の皆さん、ご苦労さまでした。教育委員会関係では、幼保の先生方が参加し、大変若々しい服装で走ってみえました。ありがたかったです。30日は福岡小学校の建設工事現場を視察しました。調理場は既に完成、校舎棟もほぼ完成、残すところは外構工事のみとなっております、安心しました。今後の予定については、後ほど担当より報告いたします。31日は来年度開催される全国高等学校総合文化祭岐阜県実行委員会に出席しました。

6月に入り、1日は市議会と教科用図書東濃地区採択協議会に出席しました。8日は東濃信用金庫選奨生評議員会、翌9日は校長研修会に出席しました。12日、13日は市議会一般質問が行われ、今回もたくさんのご質問を頂戴しました。内容については局長から後ほど報告いたします。

14日は教頭会に、15日は暮らしの知恵創作展実行委員会に出席しました。17日からは中体連市大会が始まりました。この日は男子バスケットボールとテニスの会場を視察しました。昨日は、午前中に予算決算委員会、午後は少年の主張中津川市大会に出席しました。橋本委員さんには昨年度に引き続き審査員として参加していただきました。ありがとうございます。また、会場に来ていただいた委員さん方、ありがとうございます。文化スポーツ部の皆さん、ご苦労さまでした。

なお、教育長訪問は、5日に第二中、16日に付知中、19日に東小の3校で行いました。委員の皆様にはいつも温かいご感想や貴重なご意見、ご示唆を頂戴しています。ありがとうございます。

今後の予定です。明日22日は学校保健会総会に出席し、24日土曜日は中体連市大会の2日目を視察します。25日は中津川市文化協会総合文化祭に、26日は市議会6月定例会最終日に、30日は東農地区教育長会に出席します。7月に入り、2日は東濃スポーツ大会総合開会式と社会を明るくする運動中津川市大会に、5日

は校長研修会、6日はへき地複式教育振興会総会が岐阜でありますので出席する予定です。

なお、教育長訪問は27日からの3日間で5校、坂下小・中、福岡中、落合小・中、加えて4日に苗木小・中でそれぞれ行います。私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

三宅事務局長。

■事務局長 前回以降の主な出席行事について報告します。初めに、福岡小学校につきましては、仮校舎での学校運営も大きなトラブルもなく、子どもたちも落ち着いて学んでいます。新校舎の建築工事は7月初旬での完成が見えてきており、今後、7月29日の竣工式、8月28日の授業開始に向けて、万全を期して様々な対応、引っ越し作業等をしていきたいと考えております。

教育委員の皆様には、お手元に竣工式のご案内をしておりますが、ご出席賜りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

5月25日に定例記者会見、幼児教育・保育施設運営協議会、26日に明治座クラシックコンサート、29日に四役・部長会、30日に福岡小学校工事現場視察、6月1日に辞令交付式、学校保健会理事会、2日に災害対策本部会議、これはこの日に大雨が降り避難所を開設したので急遽開催したものです。7日に南木曾町教育委員会と南木曾中訪問、8日に名古屋大学、名古屋市教育委員会、豊田市教育委員会訪問、これは今年のGSSSのお願いです。9日に校長会、13日に坂本まちづくり協議会教育文化部会。14日に教頭会、これは欠席しました。それと県教育委員会訪問。15日に辞令交付式、16日に新ふくおか小学校統合準備委員会、19日に小諸市教育委員会訪問、これもGSSSのお願いです。今日21日、定例記者会見を開催しています。

次に、教育長訪問ですが、6月5日に二中、16日に付知中、19日に東小が行われ、今後は、27日に坂下小と坂下中、28日に福岡中、29日に落合小と落合中、7月4日に苗木小と苗木中、13日に神坂小と神坂中、18日に阿木小と阿木中が予定されています。多くの学校で訪問が予定されており、加えて、幼保こども園でも今後日程調整していきますので、ご出席賜りたくよろしくお願いいたします。

次に、6月市議会です。6月1日に本会議初日、2日に一般質問の締め切り、12日と13日に一般質問、これは3名の議員からご質問をいただきました。宮嶋市議からは子どもたちのコロナ禍の影響についてのご質問を、糸魚川市議からは学校でのバリアフリーに関するご質問、田中愛子市議からは給食のアレルギーに関するご質問と幼稚園・保育園・こども園の入園に関するご質問をいただきました。16日に文教民生委員会協議会、20日に予算決算委員会が行われ、今後は26日に本

会議最終日が予定されています。

今後の予定です。6月22日に学校保健会総会、7月5日に校長会、15日にひと・まちテラス竣工式、20日に安全安心まちづくり推進市民会議と幼児教育・保育施設運営協議会が予定されています。以上です。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。5月24日、青少年健全育成推進市民会議理事総会が開催され、「大人が変われば、子どもも変わる」をスローガンとする各事業計画などが決定されました。5月28日、第6回清流木曾川中津川リレーマラソンが開催され、全国の131チーム952人がチームのたすきを笑顔でつないでくれていました。5月29日、レスリング競技の全日本ジュニア選手権で優勝した中京学院大学3年生の佐々岡誇仁（たかと）さんの報告会が開催されました。佐々岡選手は今年8月に開催される世界選手権大会の出場権も獲得しました。5月31日、令和6年に岐阜県下で開催される全国高等学校総合文化祭第2回岐阜県実行委員会が開催されました。中津川市では「新聞部門」を担当し、東美濃ふれあいセンターで開催予定です。全国の高校新聞部員や教職員約500名が一堂に集います。

6月14日、中京学院大学でインカレなどに出場する軟式野球部など4部活の選手や指導者の激励会が初めて開催されました。今後も同様の激励会が開催されるそうです。6月18日、市消防操法大会が4年ぶりにフルスペックで観客も入れて盛大に開催されました。日々地域の安全安心を守っていただいている団員活動に対し頭の下がる思いで見学しました。同日、図書館引っ越しイベントが開催され、子ども約60人を含む総勢約150名が、現図書館から絵本などをそれぞれの思いと共に新しい「ひと・まちテラス」へ運んでくれました。一様に「綺麗、おしゃれ、早く遊びに来たい」などの声が聞かれ、子供たちの関心の高さをうかがうことができました。また、本日、教育委員会終了後に教育委員の皆さんを対象とする視察を予定しています。お時間が許せばお願いします。6月20日、昨日の「少年の主張中津川市大会」には教育委員の皆様、橋本委員には審査員として参加いただきありがとうございました。最優秀賞を獲得された坂下中学校3年生の早川柚菜（ゆずな）さんが東濃地区出場者選考委員会に推薦されます。東濃地区出場者総数5名の内3名が、8月3日の岐阜県大会に出場することになります。

今後の予定です。6月27日、東濃スポーツ大会に中津川市代表として出場される選手団の結団式が開催されます。今年度の主会場が中津川市となりますので、平成29年以来の総合優勝を目指しています。

7月4日、過去の中津川市の情景や風俗を記録した古い映像や資料の保存活用を

推進するため、中津川市ロータリークラブなどの各団体の協力を得て「デジタル博物館」運営準備委員会が設立されます。順次公開に向けて準備しています。整い次第公開していきたいと考えています。7月9日、東濃歌舞伎中津川保存会吉例歌舞伎大会が、今年は3月から日程を変更して開催されます。7月15日、ひと・まちテラスの竣工式典が開催されます。教育委員の皆様にもご案内が届いていると思いますので出席をお願いします。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 教育長、東濃信用金庫の選奨生について、少し教えてください。

■教育長 東濃信用金庫さんが長年主な業務地域にされている加茂地区の新規の高校入学者を対象に、貸与ではなく支給方式で続けている奨学金です。各市町村の教育長をこの会の評議員にいただいているので、東濃5市の教育長、加茂地区の美濃加茂市、可児市、加茂郡町村の教育長も入り、前年度の実績と、今年度の支給に係る報告を承りました。

ちなみに中津川市には毎年1名の枠を頂いています。支給額はそんなに大きくないと思います。今手元に資料がないので、確認してお知らせします。

三尾委員。

■三尾委員 質問です。昨日の中津川市の少年の主張大会を見せていただき、とても素晴らしい大会だったと思いました。最優秀の坂下中学の生徒は立派な主張だったと思いました。身振り手振りもあり堂々たる姿でした。

それで、東濃地区予選は今年もテープやDVDといった間接的なもので審査されるのでしょうか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 今年も東濃大会は動画審査だと聞いています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 事務局長に伺います。小諸市に訪問されたということです。昔は小諸市の教育委員会が中津川に来てくれたり、中津川が小諸市に行ったりという交流をしていたのですが、そういった話は出ましたか。

■教育長 事務局長。

■事務局長 小諸市の教育次長と話しました。今のような話や、今年は藤村忌を予定どおり開催するので来てくださいというお話を頂きました。GSSSについては、小諸市には2つ中学校があり、応募した生徒が1会場に集まって今年もやる予定だということと、将来的に過去のような集合型もいいかもしれないというお話を頂きました。

■教育長 ほかはよろしいですか。

ご質問等がないようですので、日程第4、議事に入ります。

議事日程第1、報第2号「専決処分の承認を求めることについて」提案説明をお願いします。

滝澤教育企画課課長補佐。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 人事異動ですので否やはございません。私は教育委員会では小学校、中学校にどうしても注目しがちです。阿木高に意識を持っていくことが少なくなってしまうところを、前事務長が事あるごとに生徒の様子を交えて学校の動きをしっかりと伝えてくれました。中津川市立の高校としての、生徒たち、中津川市民への大切な役割を伝え、阿木高の意識を私たちに向けてくれるよう、ご活躍をお祈りしています。

■教育長 激励いただきありがとうございます。

ほかはよろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、報第2号については承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 ありがとうございます。報第2号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第30号「令和6年度使用中津川市立阿木高等学校用教科用図書の採択について」提案説明をお願いします。

園原阿木高校事務長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 今ちらっと見せていただきましたが、QRコードの付いているものが英語で1冊あったようですが、小学校、中学校でもQRコードの付いたのを使用していますね。そういう今の流れの中で、2年とおっしゃいましたが、でも改訂されてなくて大分前から使っているもののような気がします。QRコードを小学校、中学校で使ってきて、高校で使えないということについては、どう対応しておられますか。

■教育長 佐々木教務主任。

■阿木高校教務主任 教育課程が2年前に変更され、旧教育課程で使っていた教科書も、発行が間に合っていないので、使っていないということでスタートしています。そのときに、私の記憶では、美術が一番QRコードが多く付いていました。あと、中津川市で導入していただいたタブレットでネット検索はできますので、大分慣れて使っています。QRコードを直接読むよりは検索という形で使っています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第30号については承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 ありがとうございます。議第30号「令和6年度使用中津川市立阿木高等学校用教科用図書採択について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第31号「令和6年度中津川市立阿木高等学校の入学定員について」提案説明をお願いします。

園原阿木高校事務長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 承認します。私はここ3年ばかり、中津川にある県立高等学校の運営審議会委員をさせていただいています。そこは夜間の定時制のあるところですが、定時制の歴史はよく分かりませんが、学校自体にはほぼ120年の歴史があります。

その高校の定時制に私は20年ぐらい前から関わることになりました。阿木高校

の生徒とその高校の生徒は本当に色が違うと思っていました。ところが、今年その高校で4年生で卒業したのが12人でした。そのうち就職した子が4人でした。3人は正規社員で1人は試用で今行っているそうです。あとの8人は上の学校へ行ったのではなく、2人は家業を手伝い、残りは、詳しくは聞いていませんが、就職ではないと聞きました。そこの高校の生徒は、昔は、中津川の大きな会社に中学を出て就職して昼間一人前に仕事をし、夜は高校で学んで卒業しました。卒業したら同じ会社でずっと働き続けるという流れで頑張ってみえました。なので、たくさんの方々が苦勞して卒業して地域や会社に足跡を残されました。

ところが、20年ぐらい前からは正社員という立場の子たちがいなくなりました。昼間は仕事をしていましたが、お菓子屋さん、スタンド、土木作業員などのアルバイトをして、夜は高校で学んでいる子がほとんどでした。ところが、今は昼間仕事をしている子がほとんどいなくて、仕事をしているとすると家での内職で、高校へも、不登校の延長だったりします。人に会えないなどの心の困難を抱えた子や身体的な困難を抱えた子たちが、高校の定時制で主流になってしまっています。

この定時制は、阿木高のように仕事をして自分で生きていくことができる人を育てるという感覚は昔からなかったところです。昔は昼間仕事をしていたので。その流れの中で今に至っているのも、12人のうち4人しか就職指導を付けてあげられない状況になっている気がします。

前を見据えて社会生活に溶け込めるように、自活できるようにこれからしていってあげないといけないと私は思うので、多分阿木高さんにもご指導いただかないといけないと感じています。

阿木高さんの姿勢は本当に素晴らしいと思います。生徒一人一人にきめ細かな対応をされており、卒業してから社会人になって結婚してという長い道のりをしっかり見込んだ指導がありがたいと思っています。阿木高の素晴らしさ、阿木高は役に立つところを中学生の子供たちに上手にアピールして、生徒の獲得をお願いしたいと思います。そして、人数獲得だけではなく、その子の生きていくためにということを考えながら進んでいっていただきたいと思います。よろしく願います。

■教育長 ほかはいかがですか。

入学定員とは直接関わりがないことを聞きますが、入学時に4修制で入って次年度に3修に移る、またはその逆が可能だと思えますが、4修、3修の異動は今どのぐらい発生していますか。

佐々木阿木高校教務主任。

■阿木高校教務主任 正確な数字ではありませんが、1年生で入学して2年生にな

るときに、多い年だと逆転するぐらいの数です。4修制が減り、3修制の方が多くなることもあります。ただ、それは成績のせいだけではありません。通ってみたら、遠距離でも8時55分の始業に電車で十分間に合うことに気が付いて、変える方もみえます。逆に、3修制が4修制を希望することは私の知る限りは今までありません。1年生のときに4修制を希望されたけど4修制がいなくなるということは起こっています。今は総合生活科の3年生が3修制のみになっているので、来年、4年生の4修制は、生産科学科の生徒が数名になります。これも何年もの間で初めてです。学び直しをして学習に自信を持てれば、3年で卒業したいという子も多くなっています。

■教育長 今説明していただいたように、阿木高等学校が持っている制度的なメリットが4修、3修という2つのコースがあることです。入学時点では中学校までの自分の学びや普段の生活の状況を加味して、高等学校の過程を4年間かけて学んで卒業するという方向性を持っていた人が、入学後にコースを変更して3年で卒業するという方法もあります。このような生徒がいることを、意外と現場の中学校の先生方も知らない現状があります。私たちのアピール不足もあるかもしれません。先ほど田島委員に認めていただいたような阿木高校の良さと、制度的なメリット、加えてそこから生まれてきている実績をしっかりとアピールしていきたいと思っています。

三尾委員。

■三尾委員 例えば、4修制で入学して3修制に切り替えた生徒がいたとすると、各教科、4年間で取るべき単位を3年間で取ることになるのでしょうか。

■教育長 佐々木教務主任。

■阿木高校教務主任 生徒の事情により、必ずしもとは言えませんが、基本的に1年生の単位は22取ってくるので、その後2年、3年次で29取れば卒業できるようにカリキュラムが作ってありますので、十分取れます。あと、検定等での単位認定も制度上は作ってあります。そういう人は少なくなりましたが、学校の授業だけで取っているのが実情です。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第31号については、承認ということによろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 ありがとうございます。それでは、議第31号「令和6年度中津川市

立阿木高等学校の入学定員について」は、原案どおり承認とします。

滝澤教育企画課課長補佐。

■教育企画課課長補佐 先ほどご質問のあった東濃信用金庫選奨生の令和5年度の選抜人数等についてご報告します。令和5年度の新選奨生は全体で22名、うち当市は1名です。給付金は年額6万円で返済の義務はありません。高校3年間で総額18万円です。

■教育長 ありがとうございます。これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございます。

それでは、事務局から次回開催日程について報告してください。

滝澤教育企画課課長補佐。

■教育企画課課長補佐 次回開催日は、令和5年7月26日、水曜日、13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

■教育長 それでは、次回は、令和5年7月26日、水曜日、13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和5年第7回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れさまでした。

[閉 会 (午後2時21分)]